研修会「公共図書館で障害者職員が働く意義と

滋賀県立図書館の障害者サービス」のご案内

　私たちは、「公共図書館で働く視覚障害職員の会(なごや会)」という団体です。全国の公共図書館で働く視覚障害職員や点字図書館職員、その他障害者サービスに関心のある者などがメンバーです。本年１０月の時点で、北は福島県から西は兵庫県に至る1８自治体の公共図書館に視覚障害者23名が正規職員として働いています。

　なごや会では１１月２５日に滋賀県立図書館を会場に公開研修会を開催します。研修会のテーマは「公共図書館で障害者職員が働く意義と滋賀県立図書館の障害者サービス」です。

　内容は、名古屋市鶴舞中央図書館に長年勤務し今年度末で退職を迎える、なごや会大塚代表の記念講演と、昨年滋賀県立図書館に就職した吉田さんによる「滋賀県立図書館の障害者サービスと視覚障害職員の仕事」の発表です。

　関心のある方はどなたでも参加できますので、ぜひ下記までお申込みください。私たちと、視覚障害者の仕事としての図書館や、滋賀県立図書館の障害者サービスについていっしょに考えませんか。

（視覚障害者の方で配布資料の点字版、テキストデータ版を希望される場合は必ずお申込み時にお知らせください。）

日時：２０１６年１１月２５日（金曜日）　１３時３０分～１６時３０分

主催：公共図書館で働く視覚障害職員の会(なごや会)

協力：滋賀県立図書館

参加対象者：なごや会会員、滋賀県内の図書館員、研修会に関心を持つ方

場所：滋賀県立図書館　集会室

所在地：〒５２０－２１２２　大津市瀬田南大萱町１７４０－１

交通：ＪＲ東海道本線（琵琶湖線）の「瀬田」駅下車。　帝産バスまたは近江バス「滋賀医大」行に乗車（約１０分）、「文化ゾーン前」下車、徒歩５分。

参加費：無料

申込締切：２０１６年１１月２１日（月曜日）

※申込の際、氏名、ふりがな、所属、電話またはメールアドレス、障害の有無、配付資料の種類（墨字・点字・電子データ）をお知らせください。

申込先：なごや会　西部支部長　杉田正幸

メール：20161125@nagoyakai.com

＊電話での問い合わせ先

・横浜市中央図書館（斉藤恵子まで）　　０４５－２５０－１６１９

・大阪府立中央図書館（杉田正幸まで）　０６－６７４５－９２８２

研修会の日程

進行：杉田正幸（なごや会西部支部長）

１３時３０分　挨拶・趣旨説明

１３時３５分　「公共図書館で障害者職員が働く意義、鶴舞中央図書館での

経験から」

なごや会　代表　大塚　強　名古屋市鶴舞中央図書館

１５時００分　休憩

１５時１５分　「滋賀県立図書館の障害者サービスと視覚障害職員の仕事」

滋賀県立図書館　吉田　沙矢香

１５時４５分　質疑・応答、意見交換

１６時３０分　終了